

# 体験イベントの実施報告

---

## ～ 目 次 ～

1. 【体験イベント】道路・公開空地等を活用した賑わい創出について
2. 都民広場の芝生化 実施概要
3. 利用状況のモニタリング結果
4. 都民広場の芝生化 アンケート結果
5. 都民広場の芝生化 総括

- 期間 : 都民広場の芝生化 2023年10月4日～10月20日  
ファンモアタイム新宿 2023年10月13日(金)～10月15日(日)
- 内容 : 都民広場や歩道、車道などで、西新宿地区再整備方針で掲げたまちの将来イメージを体験しながら楽しむイベントを実施
- 体制 : 一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員会(主催)、デジタルサービス局、都市整備局(開発企画課・街路計画課)

## ■ 「ファンモアタイム新宿」全体の様子

- 車道部1車線を活用した賑わい創出 13日(金)、14日(土)
- 車道部全車線を活用した賑わい創出 15日(日)

車道部1車線の活用(4号街路)



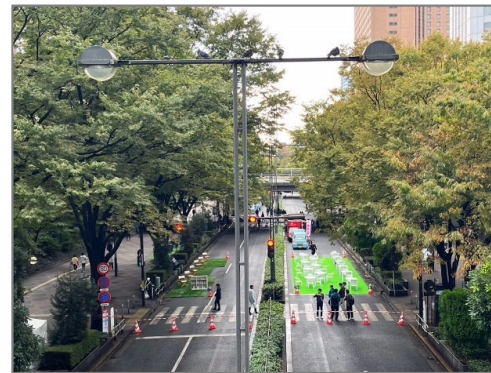
4号街路の車道部1車線の一部を木柵で囲い込み、賑わい空間を創出

車道部全車線の活用(4号街路その2)



4号街路の車道部をすべて歩行者空間とし、賑わい、イベント空間を創出

車道部全車線の活用(4号街路その1)



4号街路の車道部をすべて歩行者空間とし、憩いの空間を創出

車道部による平面交差(4号街路・12号街路)



歩行者の回遊性を高めるため、車道交差点部での平面交差を実施



※参考：会場(ピンク網掛け)

# 都民広場の芝生化 実施概要

## 1. 事業の目的

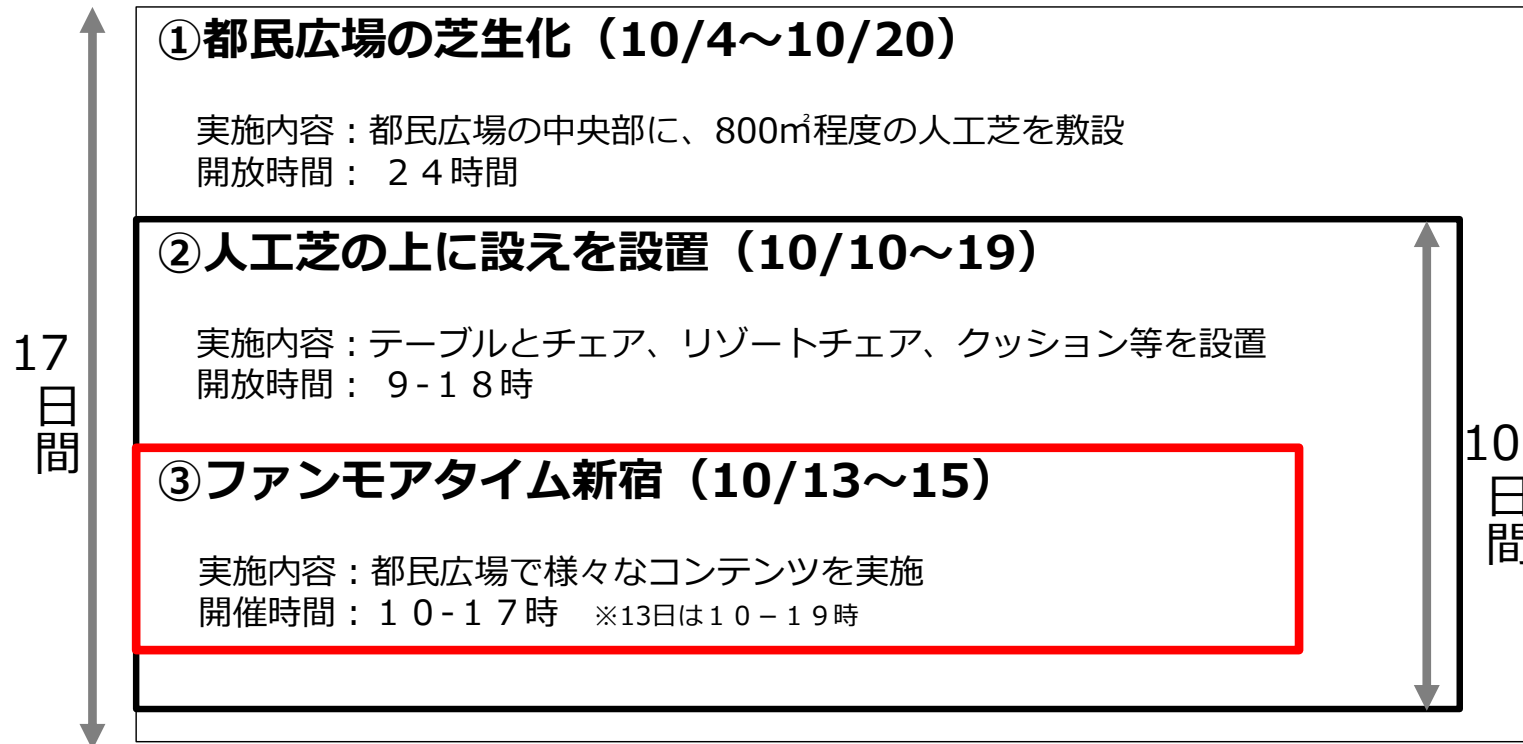
- ・再整備方針で描いた将来像を踏まえ、一定期間、都民広場に憩いの空間を創出
- ・利用状況等をモニタリングし、都庁周辺の空間再編の検討にフィードバック

## 2. 事業の概要

都民広場において、下記3パターンの憩い空間を試行的に創出し、効果を検証

- |           |                               |
|-----------|-------------------------------|
| ①平常時-1:   | 都民広場の芝生化: 10/4~10/20 (開放期間)   |
| ②平常時-2:   | 滞在空間の創出に向けた設えの設置: 10/10~10/19 |
| ③イベント開催時: | ファンモアタイム新宿: 10/13~10/15       |

<憩い空間3パターンの実施時期について>



# 利用状況のモニタリング結果 ① 都民広場の芝生化



- ✓ 芝生エリアの開放から数日間は12時台でも利用者が少なかったが、テーブルチェア等の設え設置期間を経て使われ方が認知された後には、設え撤去後も芝生の上に直接座り、円になって昼食をとっている団体や、芝生の上に寝転んで寛いでいる人の姿が見られた。



- ✓ 芝生エリアにおいて、混みあっている様子はなく、他の利用者と程よい距離感を保ちながら寛ぐ様子が見られた。



- ✓ 1人で休憩する人や5~6名のグループ、日向から日陰まで、各々のニーズに合わせて自由に利用する様子が見られた。

# 利用状況のモニタリング結果 ②人工芝の上に設えを設置(1/2)

10月10日(火)12時台



- ✓ 設え設置直後に外国人が率先して利用を始め、使われている様子を見た人が徐々に使い始めていく様子が見られた。

10月11日(水)15時台



- ✓ 外国人観光客が多く見られ、団体が都民広場を經由して第一庁舎方面に歩いていく様子や説明場所として使う様子も見られた。

10月12日(木)14時台



- ✓ クッションやリゾートチェアを持ち運び、各々自由にレイアウトして利用する様子が見られた。(日陰へ運ぶ、2つ並べる等)

10月16日(金)15時台



- ✓ テーブルセットでPC作業や打合せをしているワーカーや、外国人観光客、ペットを連れた方など、様々な利用者が見られた。

# 利用状況のモニタリング結果 ②人工芝の上に設えを設置(2/2)



- ✓ リゾートチェアの背もたれを倒して都庁舎を見上げる人や、都庁舎を背景に写真を撮る人も見られた。



- ✓ 社会科見学等で来庁した学生の集合場所としても使われていた。



- ✓ 閉鎖時間の18時近くになっても利用者が多く見られ、声掛けが必要なほどであった。
- ✓ 18時からの都庁舎のライトアップを待っている人も見られた。



# 利用状況のモニタリング結果 ③ファンモアタイム新宿

10月13日(金)



- ✓ クッションを利用しながら、同じ目線で1~3歳ほどの子供を近くで遊ばせている親子の姿が見られた。

10月14日(土)



- ✓ ステージ上でのアカペラライブを様々な姿勢で寛ぎながら鑑賞する様子が見られた。

10月14日(土)



- ✓ 制作したペットボトル楽器を片手に、子供たちや外国人観光客と一緒に演奏を楽しむ様子が見られた。

10月15日(日)



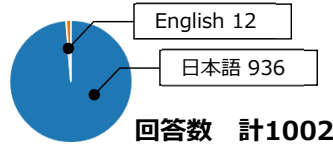
- ✓ 大きな旗を振りながら踊るよさこいステージは迫力があり、広場でも一緒に踊る人たちの姿が多く見られた。

# 都民広場の芝生化 アンケート結果(1/2)

- 普段の都民広場の印象と比較して、「居心地の良さ」「また来たいと思う」「長く過ごしたい」など、芝生化によりポジティブな印象を持つ人が多い
- 将来的には、都民広場が「食事・休憩できる」場所、都庁街区では「昼休みや帰りがけに一休みできる」場所が特に求められている

○対象者  
都民広場に訪れてアンケート用QRコードを読み取りした人  
(回答を得られた数は右記※10/26(木)現在)

○実施期間  
10/11(水)~10/26(木) ※英語版は10/15(日)~10/26(木)



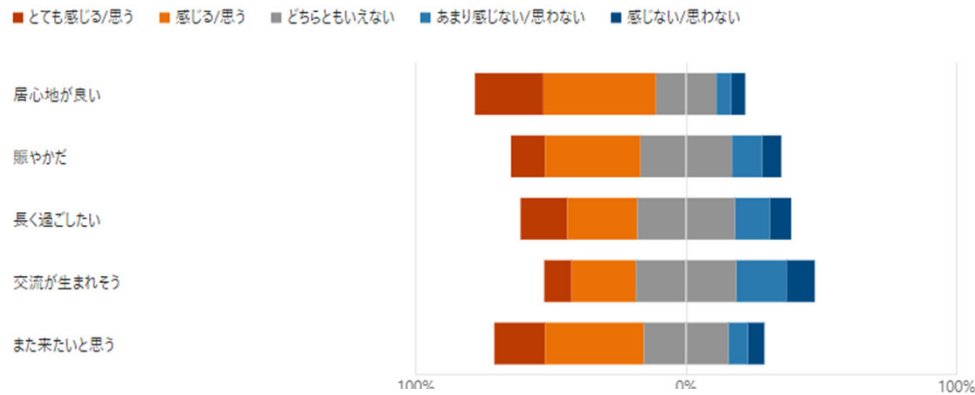
※日本語と英語に分岐する設問が途中から追加されたため、1問目の総数が回答数と異なる

## ■英語版アンケートからの考察

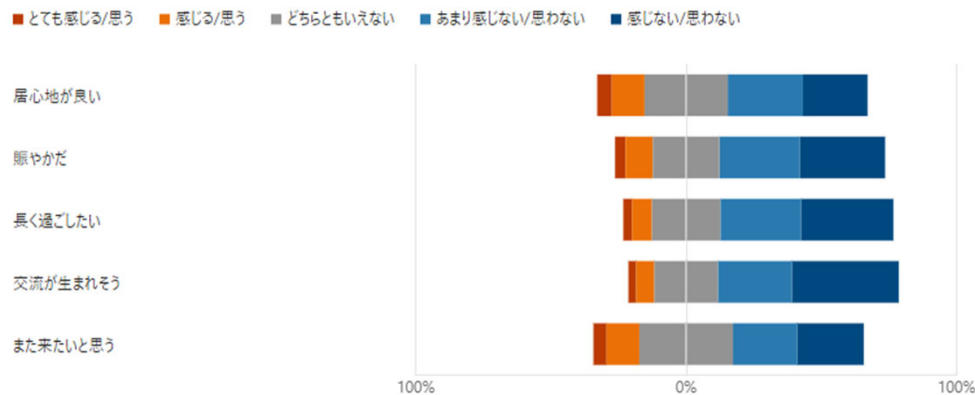
- ・ 普段の都民広場の印象と比較して、「Active place (賑やか)」や、「Want to spend more time (長く過ごしたい)」の回答が多く、日本語版と同じように芝生化することによりポジティブな印象を感じる人が多い。
- ・ 将来的には都民広場が「Eat and rest (食事・休憩ができる場所)」場所、都庁街区全体では「Work/study in the gap time (隙間時間で仕事/勉強ができる)」場所が特に求められている。

## ■アンケート結果 (抜粋)

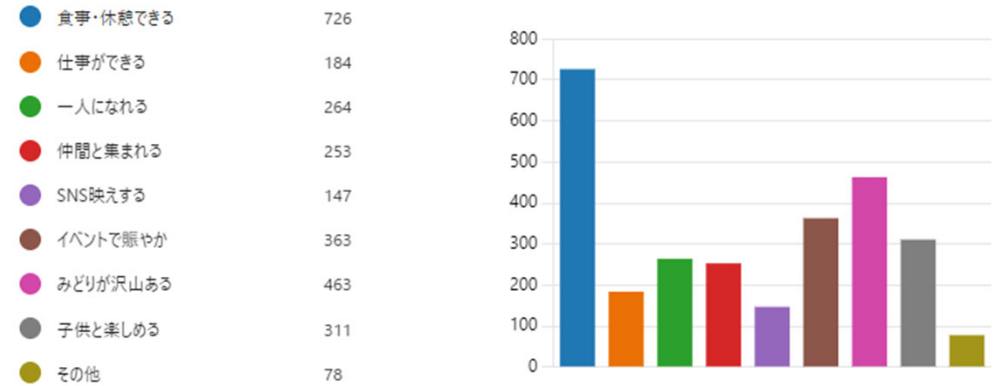
設問11. 今日の都民広場の印象を教えてください



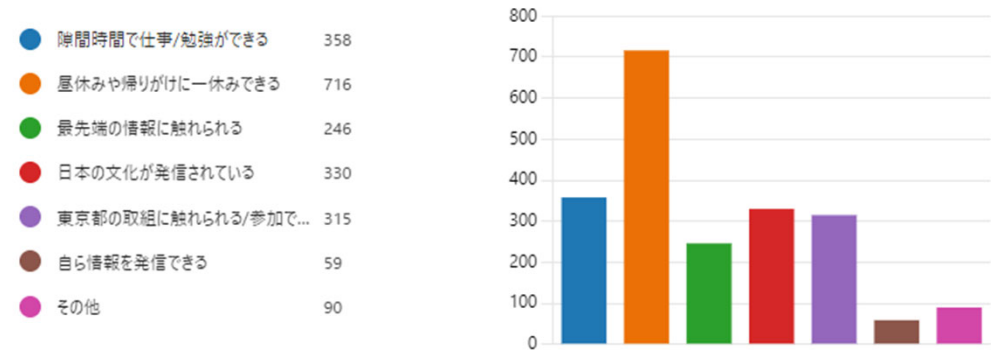
設問12. 普段の都民広場の印象を教えてください



設問13. 将来、都民広場がどのような場所になると良いと思いますか (複数選択可能)



設問14. 将来、都庁(都庁舎の建物内や広場空間など)にどのような場所があると良いと思いますか (複数選択可能)





# 都民広場の芝生化 アンケート結果(2/2)

- 飲食しながら休憩ができる、子供の遊び場がある、芝生でくつろげるなど、多様な使われ方の要望が見られる。
- 定期的なイベントが開催されたり、情報発信の機能があると良いといった意見が見られる。

## ■設問13の自由回答欄へのコメント（抜粋）（設問13：将来、都民広場がどのような場所になると良いと思いますか）

- ・ 海外の観光客が展望台目当てに多く訪れるため、国際交流がうまれる場所にと良い。例えば屋外カフェを出店。場があってもソフトの仕掛けが重要。
- ・ 都庁内保育所の子供たちが遊べる場
- ・ もしソウル市庁舎を参考にしたのなら、随時都民参加型のイベントが開催されたら良いと思います。
- ・ 民間へ貸し出すことが一番利用価値が高いと思う
- ・ 東京ミッドタウンの屋外イベント等を参考に、パラソルや飲食カウンターを設置、子供の遊び場の設置等を行い、より魅力的にしていきたいです。
- ・ 休憩ができる。子供や高齢者が位置付ける場所が欲しい。
- ・ 建築・設計当初のシティ・ホールとしての役割を踏まえ、現代に適合した空間として再構築してもらいたい。
- ・ 普段はホールや映画演劇、プロジェクションによる投影で、文化芸術イベントを行い、災害時や緊急時は屋根のある（設置できる）座れ、臥床できる避難待機スペースであるべき。そのための備品（机椅子）はあった方がいい。
- ・ weekendマルシェとか；家族と楽しむ場所であって欲しい
- ・ エリア分けされて、一人一人の目的に沿った利用ができる場所
- ・ パラソルや樹木で木陰が欲しい。
- ・ 30年前、新都庁と呼ばれていたころにあった、定期的なステージの生演奏イベント（当時の「火曜コンサート」のような昼休みイベント）の復活
- ・ 今の石畳も美しいので残してほしい
- ・ フリーWi-Fi等、高速ネットが使える。お酒が飲める。

## ■設問14の自由回答欄へのコメント（抜粋）（設問14：将来、都庁(都庁舎の建物内や広場空間など)にどのような場所があると良いと思いますか）

- ・ みどりがたくさんある憩いの空間があると良い
- ・ 都庁と合わせて撮れるフォトスポット
- ・ ちょっと時間を潰せるカフェ（特に遅い時間は案外無い）
- ・ 普段は閑散としていて暗く寂しいイメージがあったので、近隣住民や手続き帰りの都民の方が休める場所や集う場所になるといいと思います。
- ・ 最先端のデジタル技術を体験できる空間を通年で設置するなどしている場所
- ・ キッズスペース、ちょっとした子供の遊び場、ミニ図書館
- ・ 都庁前の街路下。照明を増やして明るい空間にすることはできるはず。イベント等の開催会場としてみれば、共に雨天時の対応を気にせず実施できる点は大きな利点。常に何かしらのコンテンツを行っているのが当然というレベルにまで常態化できれば、人通りも増えるし、平日のワーカー以外の誘客も可能。
- ・ 環境に配慮した快適な空間
- ・ 閉庁日も賑わいが生まれている
- ・ 東京の文化や連携自治体・団体との取り組みの紹介・発信、またそれらへの参加
- ・ 都民広場は今のよう芝生を設置するなど、緑と触れ合うことができ、また、あえてサイネージや音声を出す装置を設けないなど、安らげる空間づくり。
- ・ 4人掛けや2人掛けの椅子設置も嬉しいが、一人の時間をゆっくり過ごせる空間も欲しい。
- ・ 都民広場の人工芝生、居心地が良かったので常設していただきたいです！人工芝なので虫が来ずゆっくり寝そべることができました。
- ・ 広場で飲食できる空間を設けるなど、海外の人だけでなく日本人にも、今までより柔軟に、貴重な空間を有効に活用できるようになるとよい。
- ・ 軽くお酒が飲める場所。

- 都民広場の芝生は、佇む人、寛ぐ人、子供を遊ばせる人、仕事をする人、食事をする人、写真を撮る人、昼寝をする人、談笑する人、待合せする人など、思い思いに、多様な目的で利用されていた。
- ワーカーや学生、都庁職員など、多様な利用者が見られた。都庁展望台に訪れた外国人の利用も多かった。
- 当初、芝生だけの時は利用者が限られていたが、テーブルやイス等の設えが設置されると利用が始まり、芝生が認知されると、設えが無くても利用されていた。
- 利用者からは、「ずっと続けて欲しい」等との声をいただいた。
- 夕暮れ後も利用者があり、夜間利用のニーズも一定程度見込まれることがわかった。
- ごみ箱は設置しないこととしたが、ごみの放置等は殆ど見られなかった。設え設置期間中は警備員を配置したが、出動が必要となるような大きな出来事はなかった。
- 人工芝を長期間設置するには、定期的なメンテナンス等が必要である（風対策等）。